

「教育目標：心豊かに自ら生き抜く、心身ともにたくましい生徒の育成」

平成27年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成27年11月13日(金)発行 第 29 号 発行責任者:高橋 弘悦

ICT活用授業研究会を行いました 柳津町教育研究会

11月11日、西山中学校を会場として、平成27年度柳津町教育研究会全体研修会が開催されました。町内4校の教職員、教育委員など総勢43名が参加しました。

柳津町では重点施策の一つとして、情報教育・国際理解教育の充実が掲げられ、ICT整備事業が進行中です。今年度は小学校、次年度には中学校と、順次整備が進められている状況にあるわけですが、我々の授業を大きく変える可能性があるICT機器の導入については、全く戸惑いがないわけではありません。しかしながら、未来を担う子どもたちのために、ICT活用教育は避けて通れないものでもあります。



このようなことから、今年度はICT活用教育では全国でも先進的な取り組みをしている上越市立城西中学校の工藤寛之教諭をお迎えし、山田先生とのチームティーチングで3年生8名に授業をしていただきました。生徒は、タブレットパソコンやモデルなどを有効に使いながら、太陽の日周運動の仕組みについて、ICT機器がなければ実現できないような内容まで深く学ぶことができました。



このように、今年度はICT活用教育では全国でも先進的な取り組みをしている上越市立城西中学校の工藤寛之教諭をお迎えし、山田先生とのチームティーチングで3年生8名に授業をしていただきました。生徒は、タブレットパソコンやモデルなどを有効に使いながら、太陽の日周運動の仕組みについて、ICT機器がなければ実現できないような内容まで深く学ぶことができました。



戦わないことが大事！

不審者対応避難訓練

10日、不審者が校内に侵入したことを想定し、避難訓練を実施しました。

2001年6月8日、大阪教育大附属池田小学校の校舎内に出刃包丁を持った男が自動車専用門から校内に侵入し、校舎1階にある1年生と2年生の教室で児童を殺傷した事件がありました。この事件以来、学校では、防犯カメラを設置したり、不審者侵入対応マニュアルなどを整備し、学校安全により一層努めるようになってきています。



今回の訓練は、その実践版で、昭和駐在所のおまわりさんが不審者役となり、安全体制を確認しました。予告なしであったため、青ざめた生徒もいたようです。

訓練終了後、西山駐在所の出口さんから不審者が侵入したときの対応について指導をいただきました。命を守ることが最優先。決して戦って捕まえようなどとは思わないことが大切とのことでした。

ふくしま駅伝に5名参加します

今年のふくしま駅伝が15日に迫ってきました。本校からは5名の生徒が選ばれ、これまで週3回の練習会に参加してきました。

当日は、9区(郡山北工業～子どもの森公園)に菊地志帆さん、15区(松陵中～福島大)に原雅さんがエントリーされています。柳津町の代表として、精一杯走ってきて欲しいと思います。応援よろしくお願いします。



[控え・サポート] 金子天斗くん、菊地真生さん、渡部涼花さん



賞状を手に笑顔を見せる天野君(右から2人目)と金子君(同3人目)

西山中生2人に賞状
県防犯協連安全作文で入選

9区間(計9・35分)を走り、タイムを競った。今年で4回目とあって、沿道には大勢の保護者と地区住民



小、中学生混合チームと保護者・教員チームの計6チームがたすきをつないでたし写真。

柳津で駅伝力走
西山小、中合同駅伝大会は5日、柳津町の砂子原地区周回コースで行われ、児童・生徒が地区内を力走したし写真。

が駆け付け、力走する子どもたちに声援を送った。

11月12日福島民友より



← *記事が小さくなってしまいました。ごめんなさい
※「やないづ教育ネット」もぜひご覧ください。
インターネットで「柳津教育ネット」で検索すると出てきます。

11月6日 福島民報より

生の部には県内から三百九名寄せられた。